

促成うるい出荷規格要領

平成 26 年 12 月 5 日
JA 全農山形園芸部

1. 等級

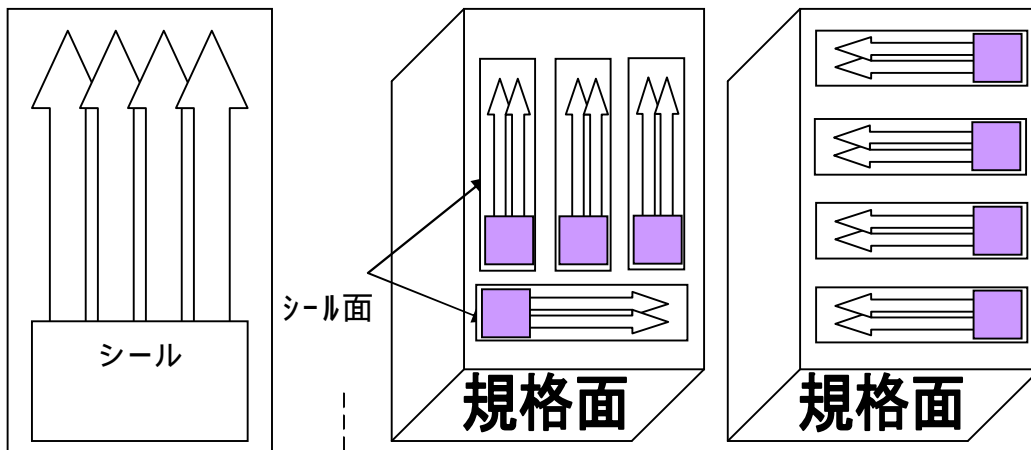
区分	選別基準
A	(1) 適切な展葉であるもの (2) 色沢、形状、規格選別が適切なもの (3) 軟白長が12cm以上であるもの
B	(1) Aに次ぐもの

2. 階級

区分	1パック本数	1本当り量目
2L	2本	55g～
L	3～5本	22g～55g
M	6～9本	13g～22g
S	10～15本	8g～13g

3. 荷姿

- (1) C-6トレイを使用し、100g×20入りとする。
- (2) うるいシールを貼付し、専用のダンボールを使用する。



並べ方
長さ、太さをなるべく
そろえるようにする

一番底の段の詰め方 2番目以降の段の詰め方
一番底の段(1段目)はダンボールの折り目で段差が
付かない様に上中図のように詰める。以降は横にし
て詰め、葉の方を順に右・左と揃えてきれいに並べ
る。

4. 収穫

- (1) 伏せこんだら、モミガラを15cm程度とし、モミガラを入れてから加温する。
- (2) モミガラから出てきて適度な展葉、緑化に努め、全長22cm～28cm程度で収穫する。

5. 調整

- (1) 量目は115g以上になるようにする。
- (2) 小さいハカマは取り除く。
- (3) 葉や茎のイタミ・トロケ・変色等の障害のあるものは除く。
- (4) 水洗いし水きりを十分に行い、トロケや凍結を防止する。
- (5) ラッピングかけは、『葉先をラップに巻き込まず』、『中で品物がおどらないよう』、『ピンと張ってシワにならないよう』にしっかりと行う。
- (6) 高温時に発生した物については、トロケの発生がないか、個人の段階で出荷直前に確認する。
- (7) うるいシールに生産者コードを必ず付け、ラップの最下部に平行に貼る。
- (8) 箱の等級のAに丸を押さない(格落品の場合丸を押す)。

6. 出荷資材

- (1) ダンボール
容量 100g×20入り、形式 A、規格 415×300×150
- (2) トレー
C - 6
- (3) うるい専用シール
- (4) ラップ
通常ラップ
- (5) 新聞紙
凍結の恐れがある場合に使用する。使用期間は別途連絡する。

以上